



チャレンジ!

ごあいさつ

本年度の定期異動により、小国中学校から赴任してまいりました坂梨と申します。3年ぶりに南阿蘇村での勤務となり、素直な生徒たち、心温かな保護者・地域の方々に囲まれ勤務できることを大変嬉しく思います。併せて新設校で勤務させていただき責任の重さを痛感しているところです。新生の南阿蘇中学校は、生徒281名、職員33名そして保護者、地域の方々と一緒に新たな歴史を創っていきたくと思っています。今年1年間どうぞよろしくお願いいたします。



4月8日(金) 「南阿蘇中学校開校式」1年目の挑戦!

約160名の御来賓の皆様方に御出席をいただき、厳守の中にも盛大に開校記念式典が挙行されました。森田教育委員長告辞のあと、教育委員長から校旗の授与が行われました。新しい校旗には、南阿蘇村のシンボルでもあるオオルリシジミを中心に、バックには旧白水中、久木野中、長陽中の3校と世界に誇る阿蘇山をイメージして「安定の中にも可能性を内在」という意味が込められた三角形が描かれています。開校式の挨拶では、「私たち生徒・教職員もこのシンボルマークに秘められた思いを一人一人の胸に刻み込み、生徒数281人となったこの学校の利点を生かして、生徒一人ひとりが生かされ、調和のとれた人間形成を目指して、全職員一丸となって、着実な教育活動に取り組んでいきたいと思っています。」という思いを述べさせていただきました。また、生徒会長の〇〇君が「私たちを育ててくれた白川のように、共に学んでいく仲間のために互いに優しく、時には厳しく接し、互いに助け合っていきたい」と誓いの言葉を述べてくれました。その後、校歌を作詞作曲された黒木嘉浩氏、笠浩二氏から校歌作成の思いを語っていただき全員で斉唱して無事に終了しました。これから、皆様方にいろいろと支えていただきながら、旧白水中学校、久木野中学校、長陽中学校のよき伝統を受け継ぎ、3校の垣根を取り払い生徒とともに新しい伝統をつくって参りたいと思います。



校旗授与



除幕式



生徒会長誓いの言葉



校歌斉唱



入学式



開校記念式典に引き続き4月11日には長野敏也村長様をはじめ、多くのご来賓、保護者の皆様方ご臨席のもと、南阿蘇中学校記念すべき第1回の入学式が斯くも盛大に開催されました。教育委員会、御来賓の告辞や祝辞の中では「新しく開校した南阿蘇中学校で沢山の仲間とともに新たな校風と歴史を築いてほしい」や「今、中学生や高校生がオリンピックなどで活躍している時代。4年後または将来この南阿蘇中学校の卒業生から世界へ羽ばたく選手が出てほしい」など、心に響くお話をいただき、新入生95名も中学生としての決意を新たにしたことと思

ます。生徒会 〇〇さんの歓迎のあいさつの後、新入生を代表して〇〇君が立派に誓いの言葉を述べてくれました。新入生、在校生ともに、すばらしい態度での入学式でした。※誓いの言葉の全文は、裏面に掲載しています。

■入学式での新入生代表の挨拶（全文）■

誓いのことば

暖かな風が吹き、太陽の光が満ち溢れ、生命が生き生きと活動を始める春。今日、僕たち新入生95名は南阿蘇中学校へ入学します。南阿蘇村唯一の中学校である本校の生徒になることをとても嬉しく思います。

先日僕たちは、6年間学んだ小学校を卒業し、大好きな先生方や慣れ親しんだ学び舎との別れを寂しく感じていました。小学校と中学校では、授業の受け方や部活動など、これまでとは違うところがたくさんあります。しかし、今日の入学式を迎えるに当たり、優しい先生方や先輩方に暖かく迎えていただき、喜びと期待で胸がいっぱいです。また、本日は僕たちのために、このように盛大な入学式を開催していただき本当にありがとうございました。本年度は、中学校統合1年目の年です。全てが初めての環境の中で、僕たち南阿蘇中学校の1年生は、これから幅広い知識や技術を身に付けたり、友達をたくさん作ったり、部活動やクラブ活動にも積極的に参加し、様々なことに挑戦していきたいと思っています。しかし、時には苦しくて辛くなることもあるかもしれません。もし、僕たちが悩んでいる時には先生方、先輩方、どうか力を貸してください。もちろん、僕たち自身もできる限り力を発揮し、仲間同士で助け合っていくつもりです。安心して楽しく学校生活を送れるような、和気あいあいとした人間関係をつかっていきたいと思っています。中学生になると、小学校の時以上に、自分で考え、行動することが求められます。勉強でも部活動でも先輩から言われたことだけを行うのではなく、自分なりに考え、工夫していかなければなりません。なので、自分で立てた目標を自ら達成できる力を身に付けたいです。また、中学校を卒業する時には、自分自身の人生を左右するような進路選択が待っています。その進路を決定するためには、中学校生活の中で、自分自身をしっかりと見つめ、自分が何をやりたいのかを考える必要があります。中学校では「難しそうだから」とか「やったことがないから」といった理由をつけて、諦めてしまうような消極的な態度ではなく「やってみよう」や「もっと知りたい」といった進んでいることに挑戦する積極的な態度を身につけていきたいと思っています。そして、自分の可能性をどんどん広げていきたいと思っています。

最後になりましたが、僕たちはどんなことにも好奇心を持ち積極的に取り組み、周りの人たちに思いやりを持って学校生活を送ることを誓い、入学の言葉といたします。校長先生をはじめとする、先生方、先輩の皆さん、どうぞよろしく願いいたします。

平成28年4月11日

新入生代表 ○○○○

校訓

南 阿 蘇

Mission Action Sense

使命 行動 感性

 南阿蘇村立南阿蘇中学校

「校訓」について

本校の校訓は、「**使命、行動、感性**」です。生徒一人一人が新設校の新しい伝統を創っていこうという使命感と行動力、そして何よりも友達を大切にし、互いに助け合い、協力する感性豊かな生徒に育ててほしいという願いが込められています。

また、英語に直すと「使命=Mission、行動=Action、感性=Sense）ということで、それぞれの頭文字のM、A、Sは「南阿蘇」にも重なるように作られています。